

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.235

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

千葉ライフ・ライン、2022年の放映があぶない！

千葉ライフ・ライン運営委員長 山本進

「・・・今日は、苦難と懲らしめと屈辱の日です。子どもが生まれようとしているのに、それを産み出す力がないからです。」(Ⅱ列王19章3節)

皆さん、コロナ禍の2020年をどう過ごされたでしょうか。生活がぼろぼろになった、という方も少なくないでしょう。教会は、集まることができず、オンライン礼拝になった教会も多いかと思われまふ。多くの人々が会えなくなった今、昔ながらのテレビ伝道の存在意義を確認するときとなりました。今こそ、千葉ライフ・ラインがより一層用いていただきたい。そういう思いでいます。

しかしながら、千葉ライフ・ラインは、その運営を難しくしています。皆様の献金のほとんどがチバテレビに放映料として納めます。皆様からの献金は決して少なくありません。予算の9割がまかなわれています。しかし、残り1割が赤字で、PBA(太平洋放送協会)に忍耐していただき、それが毎年約100万円です。千葉ライフ・ラインでは、これ以上PBAに負担をかけることはできず、累積赤字が600万円になったとき、残念ながら放映活動をやめることにしています。ただ今500万円を越えております(3ページ会計報告参照)。この現状を打開するには、新しい支援者による献金増か、この累積赤字を引き継がない新しい組織で、番組放映を続けていくことです。

千葉ライフ・ラインの放映は、2000年、PBAが千葉の牧師たちに声をかけ、集まった牧師たちが千葉県テレビ伝道協力会を、森稔会長(ナザレン千葉キリスト教会)、田原昭肥事務局長(当時友愛キリスト教会)が中心となって組織し、2001年4月からチバテレビ土曜朝7時に放映することを決め始めました。経済的な準備もなくいきなり始めたので、放映料の高いチバテレビですぐに赤字となり行き詰まりました。PBAと話し合いを重ね、2004年に事務局を市川市から千葉市(CCCビル)に移し、再出発しました。そのとき、経済的には多額な個人献金をいただいてピンチを乗り越りましたが、17年たって再び危機を迎えています。

現在62教会が応援してくださっています。また、クリスチャン企業(5企業団体)の応援、名刺広告(13企業団体)もいただいています。またサポーターとして定期的に個人的な応援をいただいております。しかしながら、多くの新たな応援を必要としています。お祈りください。

放送伝道の必要な今ですが、放送伝道を続けることの難しい現状を皆様にお伝えいたします。2021年度は放映を続けるつもりですが、2022年度は……、お祈りください。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース

御使いは女たちに言った。「あなたがたは、恐れることはありません。
十字架につけられたイエスを捜しているのは分かっています。ここにはおられません。
前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。さあ、納められていた場所を見なさい。」
(新改訳 2017 マタイ 28 : 5, 6)

1. イースターおめでとうございます

人々が会うことをできなくした新型コロナウイルスの感染によって生活がたいへんになられた方々も多いでしょう。

このような中、復活の主イエス様ご自身が直接みなさまに語りかけてくださったらと思います。

このようなことしか思い浮かびませんが、ともにイースターを喜びましょう。

2. 祈りください!

聖書通信講座受講者が支えられて、特に未信者の方が信仰を持ち、教会に導かれ、洗礼を受けることができますように。

3. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内1回は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

4. 事務局より

放送、文書、音楽、映画、個人、訪問等、昔から伝道の方法には多様性がありました。コロナ禍で困難の中にあっても、それぞれのタラントが主に用いられ、働きが祝されますよう祈ります。

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

2月 千葉38通 (初めてお便り10通)

聖書通信講座

2月は1名の方が終了し、なお継続学習をされました。6名ががんばっています。お祈りください。在主(山本)

<2021年4月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

4月13日(火)午前10時半~12時 の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

4月17日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(Tel.043-243-8001)でニュースレター発送を行います。毎回のご奉仕感謝です。大変助かっています。ご無理のない範囲でお願いします。

<2月のおたよりから>



(1週目)・「Evergreen~永遠に~」竹下静 良かった

(2週目)・初めて拝見しましたが、極道の人が改心して、救いを求めているさまに興味がわきました。

・感動して、神様に祈るべきことを教えられました。
・坂原仁基さんのお話、素晴らしかったです!是非、坂原さんご夫妻、ご友人の皆様、またご出演していただきたいです。楽しみにしています!

このたびは楽しい放送を、どうもありがとうございました。

・我が家は仏教ですが、宗教は違えど、番組を観ていて参考になることがあります!

(3週目)・本当に「ライフ・ライン」はいろいろな発見をさせていただける番組です。コロナ禍の中、いろいろと大変だと思いますが、お身体を大切にお元気で続けてください。

・それぞれのゲストの方の人生と神様との出会いと、神様からの御恵みに感銘と感謝を感じています。

(4週目)・森さんの弟さんが亡くなった時の悲しみが伝わってきて感動しました。

・森祐理さんの声がとってもすてきです。

<あとがき> 感染収束に届かない中、緊急事態宣言の解除に踏み切ります。本当にコロナを克服したいと思います。治療薬があれば克服できます。その開発を祈ります。(山本)

【 祈 り 】番組制作・必要の満たし・視聴者の増加とたましいの救いのために

【折込のご案内】B5判までのチラシ1枚5円×2,200部=11,000円。サンプルは第1土曜必着。